

高性能歪取り機

歪取り機とは

歪取り機とは、成形、焼き入れ等により発生するワークの歪を修正する機械です。従来、歪取りは修正の複雑さから、熟練技能者のカン・コツに頼ったり、修正に長時間を要するなど、多くの問題を抱えてきました。

この高能率歪取り機は、このような問題に着目し開発されたもので、修正能力向上、省エネ、省スペース化に大きく貢献します。

仕様

歪量計測精度	10 μm
位相計測精度	20° 以下
位置制御精度	±10 μm以下
シリンダ速度	~60 mm/s
最大推力	160 kN
最大ワーク長	430 mm
モータ容量	2.9 kW
タンク容量	3.0 L

特長

①高能率

- ・歪量を3次的に捉え修正点の修正量を決定。更に、修正中の荷重により最適な修正量をリアルタイムで再演算。
(トヨタ自動車(株)殿との共同開発 特許共同出願済み)

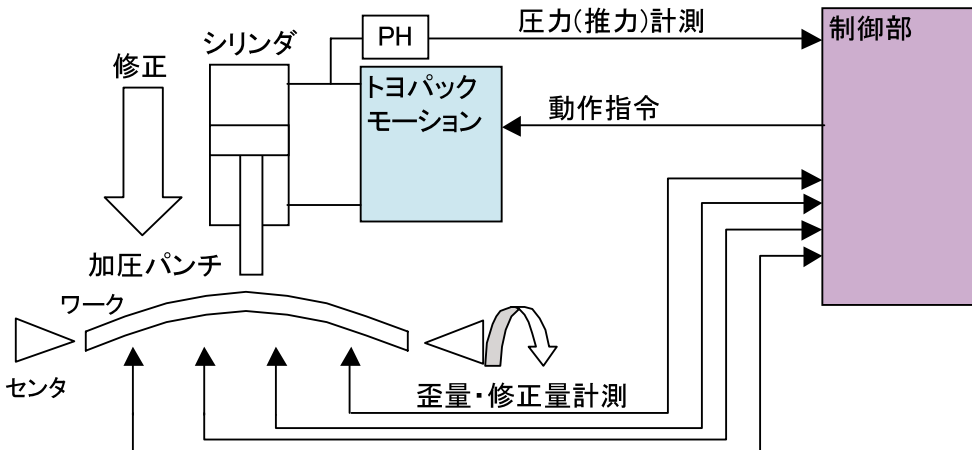
②高機能

- ・専用コントローラによるPID制御を採用。
- ・圧力、位置の複合制御により、ワークタッチ時の衝撃を低減。

③省エネ

- ・トヨパックモーション採用により、省エネ、省スペース化実現。

システム構成



効果

☆修正能力

項目	効果
サイクルタイム	▲1/4
修正回数 (平均)	▲4/7
タンク容量	▲1/12
消費電力	▲1/3
設置面積	▲2/3

